

見たい人、やりたい人、憶えたい人 モノまね大好き、大集合！

「芸を演じる！」

演芸の面白さ・楽しさ



東宝映画「社長漫遊記」より

第11回球磨川アカデミア：芸を演じる・芸の楽しさ・面白さ

開催日：平成30年 **10月27日**（土曜）午後1時～同 **28日**（日曜）午前9時～5時
木戸銭：500円 抄録集：500円（自由） 申込先：松本歯科医院 Tel 0966-22-2928

会場：^{としま}十島文庫（人吉・松本歯科医院十島研修所）裏面地図参照
球磨郡相良村十島2218番地（九州自動車道人吉インター及び人吉市内からクルマで8分）



子ども旅芸人（昭和32年人吉市石水寺）

○開催のねらい：まず地元、十島菅原神社への奉納です。

舞台芸・座敷芸・大道芸・門付芸など、演芸のそのルーツは自然への畏敬、信仰・仕事・遊びにあると言われます。それらは小沢昭一や桂米朝、渥美清の世界にもつながります。今回、斯界の権威・小田豊二先生（演芸・演出・作家）にお出で頂き、それら演芸のまだ何と何が、中央に、地元、芸や遊びの世界や生活の中に生き残っているかを探り、その“演芸の面白さ、楽しみ方の今”を演じ、語り合しましょう。

1、演芸資料展示会（10月27日^土午後～28日^日午前・午後）

2、講話・実演・実技・映像紹介
（10月27日^土夕方と28日^日午前・午後）

○講話・実技：小田豊二先生（作家・演出家） 出演：「くまがわ・団五郎一座」

○演芸の紹介：地元の芸、中央の芸

3、交流会「芸を愛で、芸を遊ぶ、お人吉裏芸大会」
（10月27日^土午後7時）

会費6,000円 要申込・定員：20名
芳野旅館 0966-22-2244（宿泊者1万円加）

4、28日昼食：お昼ごはんを楽しむ会
（要申込・ビール付き）会費1,500円

5、皆で演ろう・語ろう：懐かしき演芸の数々を特訓（28日・日曜の午後）
皆でトーク、そして大団円：楽しいことをやろう、見せよう、聞かせよう



現代の大道芸（平成30年京町）

○地元と中央の演芸・座敷芸・放浪芸の演者、道具・写真・実物資料を募集中！

主催：第11回球磨川アカデミア運営委員会（Email：smatsu@fsinet.or.jp）

申込事務局：Tel 0966-22-2928 松本歯科医院 熊本県人吉市九日町115（〒868-0004）



○小田豊二先生（演芸・演出・作家）略歴

昭和20年、旧満州ハリピン生れ。早稲田大学第一政経学部卒業、出版社・デザイン会社勤務後。井上ひさしの劇団「こまつ座」創立に参加、同機関誌「the 座」元編集長。1992年より聞き書きの名手として知られる他、落語・幫間芸・三味線・ちんどん屋・流しのギターをたしなむ。4年前「三木のり平のパーッといきましょう」の本で松本晋一と出会う。同じ世代の“最後の戦中派同志”で気が合い、今回の出演となる。

近著に「初代“君が代”」「鉱山のビッグバンド」「フォートンの国」「日曜日のハローワーク」「書く技術、聞く技術」ほか、聞き書きに「幫間の遺言」「のり平のパーッといきましょう」「横浜物語」「横浜中華街物語」「第十四代城主黒田長栄」「どこかで誰かが見ていてくれる」「人生は美しい」「東京の俳優」他がある。

会場案内図



踊り「木遣りくずし」

江島五藤太商店跡
人吉駅
一井正典記念碑
松本歯科医院

十島文庫（松本歯科医院十島研修所）相良十島菅原神社横
球磨郡相良村十島2218番地（九州自動車道人吉インター及び人吉市内からクルマで8分：チェリーゴルフ場を過ぎて右手の踏切を渡り、十島神社方向へ右折）Pは神社周辺に可

懇親会場「芳野旅館」Tel 0966-22-2244
人吉市上青井町180 人吉駅から徒歩5分
（宿泊は朝食付き1万円、各自お申込み下さい）

懇親会は10月27日（土曜）午後7時より 会費6,000円（20名でメ切）
※参加及び懇親会の申し込みは事務局：Tel 0966-22-2928 松本歯科医院まで